

豊丘中学校
学校だより

高志生輝丘



令和3年7月21日
No.5

中体連 夏季大会

吹奏楽コンクール 豊中生

頑張りました!!

6月5日の陸上競技をスタートに、6月12・13日には、今年度から南信大会一本化した中体連の大会がそれぞれ開催されました。競技によっては、下伊那予選会から実施され、本校の生徒もそれぞれの競技で力の限り戦い活躍をしました。吹奏楽部のコンクールも制限の中で無事開催されました。遅くなりましたが頑張りをお伝えします。

野球部 今年度は2年生3名、1年生6名の3年生のいないチーム。松川中との合同チームで戦いました。初戦 喬木中戦、確実な守備から3対1で勝利。予選リーグ2回戦 緑ヶ丘中戦、ミスで失点し0対3で惜敗。2日目、高陵中戦は10対0、打線も調子が良く安定した守備で戦い6回コールド勝ちで見事南信大会本戦出場を決定。5位決定戦 旭ヶ丘中戦では、7回終了時に4対4のタイブレークの末、5対4で9回サヨナラ勝ち。南信大会本戦では、駒ヶ根市のアルプス球場で、初戦上伊那1位の伊那中戦、先制されながらも粘り強く戦いホームランも出ましたが、1対4で惜敗しました。

男子ソフトテニス部 下伊那予選会、団体戦予選リーグ、飯田東中戦3対0で勝利、竜東中戦1対2で惜敗。予選リーグ2位で南信大会出場を決定させました。決勝トーナメント1回戦 高森中戦0対2で惜敗。5、6位決定戦 大鹿中戦、2対1で見事勝利しました。南信大会、1回戦 南箕輪中戦、フルセットに2試合持ち込みましたが、0対3で敗退しました。個人戦は、1ペアが下伊那ベスト8に入り、南信大会は1回戦 赤穂中戦3対2で勝利。2回戦0対3で敗退。これまでの練習の成果を感じられる試合が多く見られました。

女子ソフトテニス部 学校1の大所帯。ペアで力を合わせて戦い、途中相手の気迫に押されそうな中でも、ペアで声を掛け合い励まし合って戦い、団体戦予選リーグを2勝1敗。リーグ2位で決勝リーグへ進出。1回戦高森中戦1対2で惜敗。2回戦阿南第一中戦2対1で勝利。5位となり南信大会へ進出しました。個人戦は、3回戦の本戦出場決定戦で4ペアが惜敗し、翌日の南信大会出場決定戦で3ペアが勝利し南信大会本戦へ進出しました。南信大会では、団体戦1回戦、対南箕輪中戦0対3で敗退。個人戦は、3ペアが出場し1回戦で惜敗しました。

卓球部 男子団体戦、予選リーグ 高森中戦0対3、緑ヶ丘中戦0対3で敗退。売木中戦2対1で勝利。リーグ3位で敗退。個人戦は、3年生5名が出場し、2回戦で惜敗しました。

女子団体戦、予選リーグ、人数が少ない中で一生懸命に戦いました。シングルスは3人で戦い、高陵中、阿智中、高森中にいずれも2対3で敗退。個人戦には4名出場。2回戦で3名敗退。3回戦南信本戦出場決定戦で1名惜敗。南信本戦出場者から1ゲーム取るなど活躍も見られ頑張りました。

男子バスケ部 昨年度新人戦から下條中との合同チーム。今大会も同様に出場しました。本校を会場に開催され、初戦 飯島中戦、はじめは点を取り合うシーソーゲームとなりました。後半から相手のファールと自分たちの攻撃から抜けだし56対29で勝利しました。2戦目優勝候補の 岡谷東部中戦、なかなかボールを敵陣まで運べない中で頑張りましたが22対89で敗退。二日目初戦 茅野東部中戦、出だしから得点が伸びず相手のペースで展開され、途中粘り強いディフェンスと攻撃から反撃しましたが45対85で敗退しました。2戦目 緑ヶ丘中戦、スタートは良いペースの試合が展開されました。時間がたつにつれて攻守のリズムが悪くなりながらも最後まで粘り強く戦いましたが、53対81で敗退し、二日目で大会を終えました。最後まであきらめない姿を見せ戦いました。

女子バレー部 3年生が3人というチーム構成で中体連に挑みました。思うように練習や練習試合ができないなど、コロナ禍による影響もありましたが、高森中戦の最終セットでは、22-25で敗れたものの、最後の意地を見せてくれました。新チームが、今年度の雪辱を果たしてくれることを期待しましょう。

サッカー部 サッカークラブは豊丘中サッカー部として出場。6月12日と6月20日に行われた南信地区大会に出場。1次リーグは順調に勝ち進み、持てる力を出し切る事ができました。2次リーグでは、春富中学校と対戦しました。結果は3対4と惜しくも敗退してしまいましたが、前半15分で3点を取られても、諦めることなく2点を取り返し、後半戦も終了間際に1点をもぎ取ってくるなど、最後まで気持ちのこもったプレーが随所に見られました。

陸上部 「自己記録更新・上位大会進出」を目標に一人一人が全力を尽くせた大会になりました。日頃、酒井コーチと本多コーチに教えていただいている「自分に克つ気持ち」や「1秒でも速く、1cmでも遠くに」という強い気持ちを大会本番も発揮できたように感じます。悔しい結果となった種目もありますが、最後の最後まで全員が必死に挑戦しました。素晴らしい、誇らしい姿でした。感動をありがとう！

剣道部 剣道クラブですが、豊丘中剣道部として個人戦に出場しました。2回戦、シード選手と対戦し、相手に引かずに打突の機会を見極めて、得意技の飛び込み面で勝利。3回戦は、竜峡中の3年生と対戦し、勝てば県大会という対戦。健闘しましたが惜敗しました。新人戦が楽しみです。

水泳部 個人的にスイミングクラブで練習している4名が松本市民プールを会場に中南信大会から出場。天候不順で条件の悪い中、4名ともに2種目標準記録を突破して、県大会に出場を決めました。

長野市のアクアウィングを会場に行われた県大会に出場しました。健闘しベスト記録は出しましたが、2日間予選敗退でした。会場ではオリンピック目の瀬戸選手の泳ぎを実際に見ることができました。新人大会に向けて、ベストを尽くしていきたいと思います。

吹奏楽部 今年は様々な制限がある中で、ようやくコンクールを開催することができました。1年生の入部が多かく半数近くということで、日々の練習では基礎的な練習に時間をかけて、コンクールの曲をすすめてきました。当日は日頃の練習の成果を出して演奏することができ、B編成の部で銀賞をいただきました。

最近の文化部の活動の様子

美術部 今年は夏休み中に、文化祭(輝丘祭)のステージバックを制作します。是非期待してください。文化祭では、ご覧いただければと思います。

科学技術部 毎週火・木曜日の17:30まで、PC教室を中心に、プログラミングやプレゼンテーションソフトを使用した自己紹介などの製作をしながらタイピングの練習をしています。

学期末の話題から

1学期期末テスト 頑張りました
7月1日(木)期末テストを実施しました。
結果はどうでしたか?大切なことは復習すること。夏休みの学習につなげましょう!

3年生懇談会
ご多用の中ありがとうございました。今後の見通しが持てたでしょうか。夏休みが勝負といわれます。2学期の実力テストに向けた準備をしていきましょう。

1学期終業式、校長講話より

1年間延期されていた「第32回オリンピック競技大会」「東京2020パラリンピック競技大会」が、今もなお開催に関して様々な意見がある中ですが、いよいよ2日後に始まろうとしています。2011年3月11日の東日本大震災から10年。関連死も含め全国で約1万9600人の命を奪い、2528人が行方不明となっている未曾有の災害を乗り越えた姿を、世界中の人々に見ていただく『復興五輪』をテーマにしてきました。震災時には国内のみならず世界中の人々から支えていただいたからです。また、出場が決まった選手のみなさんの苦労や努力は私たちの想像以上のものだと思います。ここで、開催の是非を問うわけではありませんが、コロナ禍の中、コロナウイルスに感染して命を失ったり、経済的に困難な生活をしたりしている人々がいる中で、今でも開催を反対する声があるのも現実です。

一方で、オリンピックに関わる有名なクリエイターやミュージシャン、政治家までもが、名誉ある重要な仕事を途中で辞めざるを得ない事態になっています。報道されていることの全てが事実であるかは確証がありませんが、指摘された問題行動は、「人権」に関わることでした。女性蔑視(女性のことをばかにしたり、容姿をからかったり)をした人、中学生時代にいじめをしたり、障がいのある人を差別したことを平気で語っていた人など、オリンピックにはふさわしくないと強く批判する声がありました。「社会的にどんなに有名で、実力があろうとも、他人の心を傷つける言動は決して許されない。」ということは正論ですが、こうしたニュースが流れると、ネット上で酷いバッシングが起こります。間違った言動をしてしまった人を、とことん否定する行為です。汚い言葉で必要以上に相手を責める行為は、問題にしている人の行為と大差がないように思えます。

オリンピック、パラリンピックは、直前で無観客とした会場があり、多くの人が自宅でのテレビ観戦となることと思いますが、努力を積み上げて、コロナ禍の中で出場する選手の姿から感じるものを、ぜひ、心に刻んでほしいと思います。

さて、話を学校生活に戻します。一昨年度の3学期より、このコロナ禍に遭遇しての学校生活が続いており、みなさんには不自由な思いをさせていますが、決して悪いことばかりではありません。

例えば、電子黒板やタブレットなど、ICT活用の学習整備は優先的に進められ、豊丘村でも多くの

経費を費やして、学校の環境整備を進めていただいています。

また、部活動では、中学校総合体育大会 夏季大会や吹奏楽コンクールを、今年はいつもの時期に実施することができました。先ほどの発表にあったように、どの部も精一杯頑張っていました。こうした大会は、開催されることが当たり前でしたが、昨年度の「延期」や「中止」の経験により、大会に出場できることの幸せに気づくことができたと思います。

この1学期は、教科学習以外にも、1年生は「阿南へのデイキャンプ」「地域巡り」など、2年生は「りんごの花摘み」「平和学習」「しごと未来フェア」「職場体験学習」など、3年生は「福祉学習」「進路講話」など、本当に多くの学習を積み重ねてきました。中学校生活をスタートしたばかりの1年生はもちろん、全校のみなさん一人ひとりが確実に成長してきています。

さあ、明日から夏季休業に入ります。

昨年度の1学期終業式は、8月7日にテレビ放送にて行われ、夏休みは12日間しかとれませんでしたが、今年度は、28日間の夏休みがとれます。最後に、2つのお願いをします。

第1に、事故や事件に遭わないように安全に過ごしてください。今朝、通勤途中に、両耳にイヤフォンをして自転車に乗っている人がいました。私は、車でその横を恐る恐る通りました。先日、東京都板橋区で、スマートフォンを操作していて線路内にいることに気づかず、電車にはねられた女性のニュースがありました。道路をあるきながら、音楽を聴いたり、ゲーム機やスマートフォン操作をしたりする人はいませんか。事故は一瞬の判断ミスから起きますので、気をつけてください。

第2に、悔いのない時間の使い方をしてください。「楽しいこと」だけでなく、「嫌なこと」「面倒くさいこと」もあるかもしれませんが、見方を少し変えると、明るさが見えてくるかもしれません。おとといの講演会で、ラグビーの田中史朗選手からも、「何でも楽しむこと、努力することの大切さ」を教えていただきましたね。

夏休みは、みなさんに平等に28日間ありますが、それをどのように使うかは、一人ひとりに任されています。試されています。私は仕事の日も多いですが、28日間を4つに分けて7日間に1度、水曜日に生活の見直しをしてみようかと考えています。みなさんもそれぞれに工夫して、悔いのない夏休みを過ごしてください。きまりを守り、安全に過ごし、やるべきことにしっかり向き合える自分を育ててください。休み明けの8月20日には、必ず元気な顔を見せてください。

令和3年7月21日

校長 久保田 みどり

学校からの連絡

1 通知票の評価・評定について

- 各教科の評価の観点について別紙で通知票に挟み込んであります。評価の具体についてご覧ください。
- 技術・家庭については、前期後期制のため、1学期の評価評定は記入しません。ご承知おきください。
- 出欠席の記録については、6月30日までとしてあります。何かお気づきの点がありましたら担任までお知らせください。

2 学校閉庁について

夏休み期間中の平日は、日直の職員が電話対応しますが、8/7(土)~8/16(月)までの夏休み学校閉庁期間中は、豊丘村教育委員会 (TEL0265-35-9053)へ連絡をお願いします。教頭等学校職員へ連絡が来るようになっています。どうしてもつながらない場合のみ、担任にご連絡ください。

3 新型コロナウイルス感染拡大防止等を含む対応について

先日の学校だよりNo.4(7月8日付)で連絡しましたように(学校ホームページにアップしてあります。ご確認ください)、感染拡大防止に向けて、夏休み中も慎重な行動をお願いします。緊急な対応が必要になることも予想されます。緊急時の対応等に関する連絡は、学校安心メールで行いますので、よろしくお願いいたします。



裏面について

「この夏を過ごすにあたってのお願い(7月20日改定)」

新型コロナウイルス感染症長野県対策本部 本部長 阿部守一(県知事)

より出された通知を裏面に印刷します。お読みいただき、夏休み中の安全な生活及び対応をお願いします。